

鳥取縣公報

第百零六號

火曜日

昭和五年六月廿四日

告示

◆鳥取縣告示第百八十七號

家畜傳染病豫防法第七條ニ依リ左ノ區域内ニ於テ飼養スル生後一箇月以上ノ畜牛ニ對シ左ノ通氣腫疽豫防液ノ注射ヲ施行ス依テ右所有者又ハ管理者ハ指定ノ日時及場所ニ其ノ畜牛ヲ牽付注射ヲ受クベシ

昭和五年六月二十四日

鳥取縣知事 久保 豊四郎

注射月日 注射場所 出場區域牽付時

六月二十六日 同 日野郡山上村

大字福壽實、佐木谷

六月二十七日 同 茶萬來

日野郡山上村一圓

當日午前八時

00225

六月二十九日	同	笠	木
七月一日	大同	郡石見	上村

七月二日	同	花口	木
日野郡石見村	大字花口、神戸上村	日野郡石見村	大字花口、神戸上村

◆鳥取縣告示第百八十八號

昭和五年六月產婆名簿ニ登錄セシ者左ノ如シ

昭和五年六月二十四日

鳥取縣知事 久保 豊 四 郎

本籍 鳥取縣東伯郡下北條村大字主下二六五番地

住所 同 上

昭和五年六月十四日 第五
六三號登錄

吉 田 光 子

明治甲年一月九日

◆鳥取縣告示第百八十九號

縣 日野郡石見村大字神戸上ニ於テ左ノ通家畜傳染病發生セリ

鳥取縣知事 久保 豊 四 郎

00226

昭和五年六月二十四日

鳥取縣知事 久保 豊 四 郎

病名	畜類	性	年齡	發病月日	轉歸月日
氣腫疽	牛	牡	二歲	六月十四日	六月十五日

◆鳥取縣告示第百九十一號

日野郡八鄉村清原第一耕地整理組合設立ノ件認可セリ

昭和五年六月二十四日

鳥取縣知事 久保 豊 四 郎

◆鳥取縣告示第百九十一號

管下日野郡石見村大字神戸上ニ於テ左記ノ通家畜傳染病發生セリ

昭和五年六月二十四日

鳥取縣知事 久保 豊 四 郎

00228

00227

彙報

○鳥取縣方面委員規程ニ依リ左記ノ者ヲ方面委員トシテ嘱託セリ

00230

00229

同 同 同 氣 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
高 郡

吉 賀 大 美 中 同 若 八 丹 隼 智 佐 用 散 西
私

岡 露 正 穂 都 櫻 東 比 頭 治 濱 岐 鄉

同 同 同 氣 同 同 同 同 同 同 同 同 同
高 郡

吉 賀 大 美 中 同 若 八 丹 隼 智 佐 用 散 西
私

岡 露 正 穂 都 櫻 東 比 頭 治 濱 岐 鄉

村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村

小 河 前 安 山 大 山 坂 山 堀 小 中 岩 佐 田 田
林 嶋 嶋 木 島 內 尾 根 田 林 谷 本 木 中 貞 次
芳 三 熊 靖 正 甚 一 龜 爲 義 次
次 造 郎 嶽 藏 治 藏 已 一 市 俊 治 造 憲 郎

同 同 八 頭 同 同 同 同 同 同 同 同 同 岩 同 同
美 郡

河 船 國 岩 東 田 浦 本 福 同 宇 倍 美 同 同
原 岡 中 井 後 富 庄 部 野 田 保

同 同 八 頭 同 同 同 同 同 同 同 同 同 岩 同 同
美 郡

河 船 國 岩 東 田 浦 本 福 同 宇 倍 美 同 同
原 岡 中 井 後 富 庄 部 野 田 保

町 村 村 町 村 村 町 村 村 町 村 村 町 村

小 橋 古 濱 寺 滨 滨 廣 石 井 福 西 橫 吉 酒
山 本 井 崎 谷 谷 井 田 井 田 手 谷 井 田 非
政 實 喜 德 喜 代 喜 義 辨 蓬 藤 谷 野 谷 藤 則
右 榮 實 德 喜 代 德 義 治 宗 治 治 治 治 治
衛 門 藏 平 藏 平 平 沢 衛 信 順

00232

00231

同 同 同 同 同 西 同 同 同 同 同 同 同 同
伯 郡

大 同 境 外 彥 下 成 赤 市 八 高 築 由 上 小
篠 津 江 名 山 美 磯 橋 勢 良 城 鴨 鴨

同 同 同 同 西 同 同 同 同 同 同 同 同 同
伯 郡

大 同 境 外 彥 下 成 赤 市 八 高 築 由 上 小
篠 津 江 名 山 美 磯 橋 勢 良 城 鴨 村

安 杉 足 濱 漱 松 真 玉 岩 德 竹 菊 坂 前 石 田 中
田 山 田 本 井 山 田 本 本 歲 山 田 田 田 田 田
喜 立 由 本 勝 益 竹 大 辰 元 勝 荣 道 道 造
信 代 太 益 次 大 元 勝 荣 道 道 造

藏 美 正 市 郎 一 郎 周 藏 融 太 藏 隆 隆 造

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
東 伯 郡

上 同 同 明 同 成 浅 東 泊 長 橋 日 青 鹿 寶
灘 倫 德 津 鄉 潤 津 下 谷 野 木

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
東 伯 郡

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
長 橋 泊 東 倉 倉 澄 津 下 谷 野 木

小 荒 石 伊 上 八 林 讀 吉 本 杉 大 磯 杉 尾
棕 尾 井 云 杉 善 福 喜 一 江 兴 佛 村 源
留 良 邦 龍 謙 田 玉 四 郎 心 一
一 之 治 震 藏 崇 二 郎 山

國產夢用選動實施要綱

●昭和五年六月十三日第二回鳥取縣公私經濟緊縮委員會ニ於テ國產愛用運動實施要項左ノ通決定セリ

國產品ノ使用獎勵ニ關シテハ既ニ之が趣旨ノ普及ト實行ノ促進トニ努メツハアル所ナルモ外國品輸入ノ現狀ニ徵スレバ敢テ輸入ニ俟ツノ必要ナキモノ尠シトセザルノミナラズ之ガ爲國內產業ノ發達ヲ阻害スルノ憾アルハ眞ニ國家ノ深憂タリ今ヤ經濟更生ノ一途ニ國民ノ努力ヲ傾倒スベキ時機ニ際シ一層國產品愛用ノ氣風ヲ旺ニシテ國內產業ノ振興ヲ圖リ國際貸借ノ改善ニ資スルハ正ニ刻下ノ急務ト謂ハザルベカラズ

シ我國經濟力ノ充實發展ヲ期スルノ要アリト認ム

一、中央公私經濟緊縮委員會及關係當局ト密接ナル聯絡ノ下ニ舶來品偏重ノ迷妄ヲ打破シ國產品愛用ノ觀念ヲ普及徹底セシムルコト

二、實業團體、教化團體、婦人團體、新聞雜誌等ト協力シテ左記事項ヲ參酌シ適切有効ナル施設ヲ講
イ、國產品愛用ニ關スル講演會、活動寫真會、協議會ヲ開催スルコト
ロ、國產愛用週間ヲ設定スルコト

ハ、國產品ト輸入品トノ對比展覽會其ノ他ノ展覽施設ヲ行フコト

ニ、公私經濟緊縮ニ關スル申合規約等ニハ必ズ國產品愛用ニ關スル事項ヲ加ヘ其ノ勵行ニ努メシム
ルコト

ホ、男女青年團體等ノ計畫ニカカル講習會等ノ際ニハ國產品愛用ニ關スルモノヲ行フコト

ヘ、優良國產品並外國品ニ代用若ハ匹敵シ得ベキ品名ヲ中央ト連絡シテ可成具体的ニ調査シ又ハ國

產品愛用實行事例ヲ蒐集シテ其ノ結果ヲ廣ク發表スルコト

ト、國產品愛用ニ關スルポスター、標語、論文ノ懸賞募集ヲナスコト

チ、國產品愛用ニ關スル標語、ポスター其ノ他ノ資料ヲ市町村役場、青年團其ノ他ノ揭示板告知場等

ニ掲載スルコト

リ、商工會議所、商工會等ト協力シ店頭裝飾、市街裝飾、季節大賣出ノ施設等ニモ大イニ國產品愛用

ハ、運動ノ趣旨ヲ加味シ包裝紙等ニ國產品愛用ノ意味ヲ印刷シテ宣傳ニ努ムルコト

00236

三、學校教育ニ於テモ左記事項ヲ參酌シテ一層國產品愛用ノ觀念ヲ養成スルニ努ムルコト

イ、國產品愛用ニ關スル訓話、揭示ヲ爲シ又ハ舶來品ト優良國產品トノ對比陳列等ノ施設ヲ講ジ學校
内販賣部又ハ少年團、校友會等ヲ指導シ國產品愛用ノ宣傳ヲナスコト

ロ、地理、理科等ノ教授ニ際シ我邦工業ノ狀態、販路等ヲ説明シ國產品愛用ノ觀念ヲ徹底セシムルコ
ト

ハ、小學校兒童ノ學用品ニ付テハ必ズ國產品ヲ使用セシムルコト

ニ、女子中等諸學校ニアリテハ生徒ヲシテ家庭ニ於テ使用セル舶來品ニツキ國產品ヲ以テ代用シ得
ベキモノヲ調査セシメ國產品愛用ノ實行ヲ促スコト

ホ、實業諸學校ニアリテハ關係アル產業ノ部門ニ付テ國產品振興及國產品愛用ニ關スル講演會、展覽會
研究會等ノ施設ヲ行フコト

四、縣及ビ市町村ニ於テモ必要ニ應ジ政府ノ國產品獎勵ノ爲メノ會計法ノ特例ニ關スル法律ニ做ヒ會
計規則ニ付特例ヲ設クルコト

◎鳥取縣公私經濟緊縮委員會ニ於テハ左記要項ニ依リ國產品愛用ポスター圖案並標語懸賞募集ヲナスコ
トトナレリ

00235

00237

(一) 内容

一、國產愛用ノ趣旨ヲ表示シタルモノ又ハ國產愛用ノ觀念ヲ涵養スルニ足ルベキモノタルコト
但シ創案ニ限ル

(二) 應募上ノ注意

- 一、應募者一人ノ應募數ハ隨意トス
- 二、應募ポスター圖案ノ用紙ハ畫用紙トシ大サハ縦五十四センチメートル横三十九センチメートル
トス
- 三、應募ポスター圖案ノ色彩ハ三色以下トス
- 四、應募標語ノ用紙ハ官製ハガキトシ一枚三句以下タルコト
- 五、應募者ノ住所氏名ハ總テ應募用紙ノ裏面ニ楷書ニテ明記スルコト
- 六、應募ポスター圖案並標語ハ一切之ヲ返付セズ
- 七、應募ポスター圖案中ニハ「鳥取縣」ナル文字ヲ適當ニ入ルルコト
- 八、應募者ハ締切期日迄ニ到着スルヤウ鳥取縣廳社會課宛送付スルコト
- 九、當選ポスター圖案並標語ハ實際使用ニ際シ鳥取縣公私經濟緊縮委員會ニ於テ修正ヲ加フルコト
- 八、アルベシ

00238

(三) 締切期日

一、昭和五年六月三十日トス

(四) 賞金

一等	五圓
二等	五圓
三等	五圓
一	一
人	人
人	人
人	人
人	人
人	人

ポスター圖案

標語

(五) 審査

一、鳥取縣公私經濟緊縮委員會ニ於テ審査員ヲ依嘱シテ之ヲ行フ

昭和五年六月五日	退職
同五年六月十一日	再任
東伯郡花見村收入役	
杉本榮四郎	
鹿田英勇	

同五年六月十八日	再任
同五年六月十九日	就職
同五年六月十九日	再任

氣高郡勝谷村長
西伯郡幡郷村長

岡崎亀藏
影山良
米田伴次郎